

仙台市立作並小学校



# 校長室だより

第5号

やさしい子

かしこい子

たくましい子

平成29年12月7日

## 理科特別授業・ミシンサポーターありがとうございます。

作並小学校では、外部からたくさんの先生においでいただき子供たちに指導していただいています。

11月20日には、高学年で東北大学出前授業が行われ、東北大学歯学部の小関先生においでいただきました。口の役割は、「しゃべること」「食べること」「笑うこと」それができるようにするために、歯医者さんがいるんだよとのお話でした。口の中の歯垢を電子顕微鏡で見ると、たくさんのミュータンスがうごめいている様子にびっくり！おやつの食べ方や、歯磨きの仕方に気を付けて歯を大切にしてください。



11月28日には、理科特別授業が行われ、3年生以上の児童が参加しました。講師はサイエンスレンジャーの佐藤先生です。テーマは「空気ってなに？」目に見えない空気の状態について、実験を通して考える授業でした。実際に子供たちに実験をさせていただき、体験をする中で空気の状態に気付くことができました。空き缶の中に水を入れて熱した後、水で冷やすと缶が大きくへこんだり、あきびんの中にマシュマロを入れて、中の空気を抜いていくとマシュマロが倍以上に大きく膨らんだり、楽しい実験がいっぱいでした。食い入るような目で見つめる子供たちの表情がとても印象的でした。



11月29日には、高学年の家庭科の学習にミシンサポーターとして社会学級の伊藤美代子さん早坂礼子さんにおいでいただきました。ミシンの使い方を教えていただき、仮縫いを済ませていたエプロンをミシンがけしてきれいに仕上げることができました。心強いサポーターとしてご指導いただきありがとうございました。

これからも、多くの方との出会いを通していろいろなことを学んでほしいと思っています。